

# 新春 お年玉 クイズ

正解者の中から  
抽選で10名の方に  
豪華賞品をプレゼント



5つの設問のうち、正しいと思うものには○、間違っていると思うものには×でお答え下さい。

- 1 携帯電話から119を押せば消防署に通報できる。
- 2 119番通報から救急車が現場到着するまでの時間は全国平均約7分である。
- 3 住宅用火災警報器は火災による逃げ遅れを軽減するためのものである。
- 4 呼吸や心臓が止まっている人に心肺蘇生法(胸骨圧迫30回、人工呼吸2回)は有効な応急手当である。
- 5 自動体外式除細動器(AED)は心臓が止まっている全ての人に電気ショックを実施することができる。

応募方法

下記の事項をご記入の上、出雲地区防災安全協会へメールにてご応募ください。

●クイズの答え ●事業所住所 ●事業所名及び応募者名 ●電話番号  
メールアドレス [boukakyukai@izumo119.or.jp](mailto:boukakyukai@izumo119.or.jp)

締め切り：平成21年2月25日(水)まで

クイズの回答と当選者の発表は平成21年2月27日(金)に出雲地区防災安全協会ホームページ(<http://www.izumo-idpa.org/>)及び防災メールにて発表させていただきます。

## お知らせ

○本協会ではAED(自動体外式除細動器)を貸出ししております。各種イベント等にご活用下さい。

○第64回宍道湖一周駅伝大会出場選手の募集

協会活性化事業の一つとして今年も4月に開催される宍道湖一周駅伝大会に挑戦することになりました。ただいま出場選手を募集しています。出場希望の会員は事務局までお問合せ下さい。



○防災メール

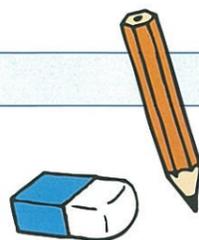
本協会では携帯電話やパソコン等を活用した身近な防災安全情報をメールで提供しています。メール配信を希望される会員は事業所名・電話番号を明記のうえ下記のメールアドレスへ送信をお願いします。

メールアドレス [boukakyukai@izumo119.or.jp](mailto:boukakyukai@izumo119.or.jp)

○平成21年度各種試験

### 危険物取扱者(甲種・乙種全類・丙種)

■第1回 受付期間 4月15日(水)~4月28日(火) 試験日 6月14日(日)	■第2回 受付期間 9月15日(火)~9月29日(火) 試験日 11月15日(日)
--	---



### 消防設備士(甲種・乙種)

受付期間 6月25日(木)~7月9日(木)  
試験日 8月23日(日)

### 編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も一層の防災事業に取り組めますのでご支援・ご協力をお願い致します。



# 出雲地区 防災安全協会 会報

No.6  
平成21年1月

発行・事務局  
出雲市消防本部内  
TEL(0853)21-6922



□第16回消火技術訓練大会

## ごあいさつ



会長 内田 正二

平成21年の年頭にあたり謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様には平素から地域の防災・救命の拠点として多大なるご尽力を賜り、ここに深く感謝申し上げます。

さて昨年はガソリンの値上げをはじめとする物価の高騰、世界の金融危機に巻き込まれた日本経済の変化は日増しに厳しさを増しているところです。

また国内での災害状況はゲリラ的な豪雨や岩手・宮城内陸地震など甚大なる被害をもたらした災害が頻発し、さらには海洋型地震である東海地震、東南海、南海地震や都市直下型地震など大規模地震の発生が懸念されているところです。

このような状況の中にあって協会では安心・安全の確保のために救命ボランティア、メールによる情報提供等を中心に行政機関との連携強化を図り、時代のニーズに合った素早い災害対応と地域の防災力の強化に努めるなど積極的な各種事業を展開しているところです。

会員の皆様におかれましては安心・安全に暮らせる地域づくりのため一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展、さらには災害のない一年でありますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



出雲地区防災安全協会事務局

住所 出雲市渡橋町 253-1 (出雲市消防本部内) メールアドレス [boukakyukai@izumo119.or.jp](mailto:boukakyukai@izumo119.or.jp)  
電話 0853-21-6922 ホームページ <http://www.izumo-idpa.org/>

# 表彰

## ■危険物保安関係功労者定例表彰

平成20年度危険物保安関係功労者定例表彰式及び安全講演会が、6月18日(水)に松江市の「テクノアークしまね」で開催され松江工業高等専門学校教授の東原哲男氏による「危険物と危険物による事故について」と題した講演がありました。

また講演会に先立ち「平成20年度危険物保安関係功労者表彰」があり本協会から次の事業所及び個人が受賞されました。



**事業所の部**

大社松精油株式会社 長浜工場 様  
有限会社 柿木運送 様

**個人の部**

株式会社角石油 角 賢一 様  
三笠産業株式会社 出雲工場 関谷 幹夫 様

# 講習会

## ■危険物取扱者試験準備講習会 (乙種第4類)



□講師の神戸天然物化学(株) 出雲工場 伏谷信広氏

10月5日(日)本協会主催の今年度第2回目の危険物取扱者試験準備講習会を出雲市消防本部と神戸天然物化学(株)出雲工場の協力を得て、消防本部を会場に開催しました。30名の受講者は危険物取扱いのプロを目指し熱心に受講されました。講習会を始めて2年目(通算3回)となりましたが、受講者も徐々に増えてきました。来年度も無料(テキスト代別)で開催いたしますので受講下さい。

平成20年11月26日(日) 島根県内の危険物取扱者試験受験結果

危険物乙種4類 受験者数 **820名** 合格者 **236名** 合格率 **28.8%**

## ■応急手当普及員養成講習の開催

10月25日(土)~11月8日(土)までの5日間、延べ24時間の応急手当普及員養成のための講習会を開催しました。会員事業所から18名が参加され世界基準に沿った応急手当(救命手当)の指導ができる資格を取得されました。またこの中から8名の皆様に救命ボランティア「オーキュウ Club」として活動をして頂くことになりました。



## ■救命ボランティア「オーキュウ Club」による普通救命講習の開催

12月6日(土)小雪混じりの天候の中、救命ボランティア13名が(株)トーワエンジニアリング(会員事業所)の56名を対象に普通救命講習(3時間)を開催しました。初めての講習会であり事前に準備のための講習を実施し当日に備えました。「応急手当の重要性」や「心肺蘇生法の手技」「AEDの取扱い」などスケジュールにあわせて順調に講習を進め、また受講者も熱心に取組まれ真剣な講習会になりました。初回ではありましたが自信がつけられた講習会となり、ボランティア員一同さらに指導技術を磨きパワーアップしようと誓いました。



□講習中の(株)スター精機出雲工場 新宮肇之氏

# 事業

## ■視察研修

11月11日(火)・12日(水)の両日、会員事業所から27名が参加し神戸市への視察研修を実施しました。最初の視察地「阪神・淡路大震災記念・人と防災未来センター」では、大地震の模擬体験や身近にある工具を使用する救出方法等を研修するとともに、震災の爪あとを記録したパネル等により風化しつつある記憶や教訓を呼び戻しました。また同程度の大地震が出雲地方で発生すれば市街地は一瞬に崩壊し未曾有の被害が予想されることから、参加者一同改めて地震の恐ろしさや日頃の備えの重要性を再認識しました。



また、キリンビール神戸工場では、AEDを組み入れた自社製の自動販売機が設置され、こんなところにも震災の教訓が生かされているのを痛感しました。

# 共催事業

## ■少年消防一日体験学習

「災害のない明るく住みよい町づくり」をスローガンに8月8日(金)に消防本部との共催でクラブ員等を対象にした体験学習を開催しました。この体験学習は今年で第23回を迎え夏休みの恒例行事となっていますが、ロープを使った救助体験や起震車での地震体験、また屋内消火栓による消火訓練等を通して、人命の尊さ、防火の重要性などを認識していただくことを目的としています。



## ■消火技術訓練大会

素早く的確な初期消火技術の体得を目指し、第16回消火技術訓練大会を消防本部との共催で10月8日(水)出雲市今市町一の谷公園自由広場で開催しました。消火器の部23チーム、屋内消火栓の部に10チームが参加しましたが、各チーム業務多忙のなか、練習を重ね技術の向上を図り白熱した大会になりました。結果は次の通りです。来年度も多数の参加をお待ちしております。



□優勝された出場選手の皆様

**消火器の部**

- 優勝 **ヒカワ精工(株)**
- 準優勝 (株)ダイハツメタル出雲工場
- 3位 (株)出雲村田製作所
- 4位 出雲大社
- 5位 瀧川産業(株)

**屋内消火栓の部**

- 優勝 **ヒカワ精工(株)**
- 準優勝 (株)出雲村田製作所
- 3位 (株)ダイハツメタル出雲工場

## ■幼年・少年・女性防火クラブ指導者研修会

「防火思想の啓発は幼少年期から」、また「家庭の防火は台所から」をテーマに10月22日(水)に消防本部との共催でビッグハート出雲で第5回幼年・少年・女性防火クラブ指導者研修会を開催しました。今年は、浜山保育園幼年消防クラブの活動報告、消防職員救急寸劇、また国士館大学スポーツ医科学科の安田康晴先生の「防災意識と応急手当・世界と日本」を演題に講演をいただきました。最後に、おおつか保育園幼年消防クラブによる和太鼓演奏と『防火の誓い』で閉会しました。



□おおつか保育園幼年消防クラブの演奏